

平成24年度社会教育委員会議11月定例会会議録

平成24年11月20日

201会議室

午後7時～

出席者 委員10名

事務局 3名

1 開 会

【議 長】 先週の日経新聞に、オーケストラで社会教育という記事が載っていた。ベネゼエラでは、子どもに無償で楽器を貸し出して、音楽を通じて協調性や忍耐力を養い、規律を高めている。この取り組みは非常に良いと実感した。

【課 長】 社会教育課では、12月議会に上成木ふれあいセンターの廃止と北小曾木ふれあいセンターの指定管理者の更新の議案を提出する。また成人式の準備を進めている。

2 報告事項

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロック研修について

ア 日 時 平成24年10月20日(土) 午後1時30分～

イ 場 所 ひのでグリーンプラザ(日の出町)

ウ 講演会「人づくり まちづくりと理想郷の実現」

講師 青木國太郎前日の出町長

エ 出席者 議長

随行 事務局1名

【事務局】 講演会の講師は、日の出町に62年の間、町長を5期務め、つるつる温泉の事業化や高齢者にやさしいまちづくりの推進、イオンモール日の出誘致などに尽力してきた。

【議 長】 日の出町の歴史の他に、谷戸沢処分場の埋め立てが1998年に完了し、今はサッカー場などのグラウンドになっていること、多摩地区のごみ最終処分場があるおかげで財政に余裕があり、75歳以上の高齢者の人間ドック費用を無料にするなどしているとの話もあった。

(2) 第54回全国社会教育研究大会山梨大会について (報告資料1)

ア 日 時 平成24年10月25日(木) 午後1時～

イ 場 所 甲府市総合市民会館
ウ 出席者 議長、副議長、委員 1 名
 随行 事務局 1 名

【事務局】 アトラクションに続いて表彰、講演会があり、その後のシンポジウムでは、シンポジストの一人が生活困窮者に食糧支援を行うフードバンク事業が印象に残った。

【委 員】 好天に恵まれた。講演会では、世界と日本の歴史的な話があり、それぞれの世紀末の革命が、今のあり方に繋がる内容だった。シンポジウムでは、NPO 団体が、丸の内の企業と提携して酒造りを行うなど、町おこしに地域の資源を使っている説明があった。青梅でも先日の国体リハーサル大会で青梅の杉を使用したストラップを配布した。

【委 員】 当日は、来賓のすぐ後ろの真ん中に座ったので集中して講演などを聞けて良かった。

【議 長】 講演会では、アメリカを中心とした資本主義と新興国との関わりや、日本は都市部に人口が集中している状況などを踏まえ、変化に対応できるようにならないといけないなどの内容だった。シンポジウムでは、シンポジストの発言が、県民にボランティア意識の向上をさせるのが活動の目的の一つなど、社会教育としては大きなテーマの話だったが、聞いていて楽しかった。

(3) 平成 24 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰の推薦結果について (報告資料 2)

受賞者 2 名

【事務局】 資料にもとづき報告。

【議 長】 表彰規定により決定した。

(4) 平成 24 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会の開催について (報告資料 3)

ア 日 時 平成 24 年 12 月 1 日 (土) 午後 1 時～

イ 場 所 稲城市中央文化センターホール

ウ 出席者 議長、委員 1 名、
 随行 事務局 1 名

【事務局】 資料にもとづき報告。

【議 長】 平成 24 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会の表彰がある。

【委員】 表彰は身の引き締まる思いである。

(5) その他

ア 平成24年度青梅市芸術文化奨励賞について

【事務局】 10月の定例会で協議した候補者について、教育委員会で付議し受賞者が決定した。11月21日午後、市役所会議室において表彰を行う。

【議長】 今回は、個人5、団体4と多かった。今までは、合計で8が最高だったのではないか。費用は基金から出ているのか。

【事務局】 基金から取り崩している。

【議長】 先々の見直しはあるのか。

【事務局】 基準の見直し等を文化課に投げ掛けている。また現在は対象外だが、功労賞をどうするかなど検討、整理が必要となる。

【議長】 先月、社会教育団体の補助金についても議論が出たが、金額の見直し等の話は出ているのか。

【事務局】 今後はそういった部分も含めて整理が必要になるかもしれない。

イ 平成24年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第3回役員会・第3回拡大役員会について

【事務局】 今年度何回か議論になっている東京都市町村社会教育委員連絡協議会会則の改正などについて役員会が行われた。現在、会則について継続協議もしくは改正の必要な市の市町村に説明会を行い、その結果がまた報告される予定である。

【議長】 社会教育委員を置かない市の取り扱いをどうするかについて、今年度初めて出てきた案件である。他の全国の県でも同じだと思うが、情報が入ってこない。もう少し継続審議という形で、結果が出たら皆さんに伝える。

3 協議事項

(1) 12月定例会について

【議長】 毎年、大きな議題もないので休会にしている。事務局からは協議事項の予定はあるか。

【事務局】 報告事項のみの予定。

【委員】 休会で了承。

4 その他

【事務局】 まちゼミが11月23日から始まる。10thアートプログラム青梅2012も開催中である。

【委員】 10thアートプログラム青梅2012は、市立美術館や吉川英治記念館などが会場となっている。多摩地域の美術大学の学生が、民家の庭先でアートの作品展示を行っている。地図が、東青梅センタービルや観光案内所に置いてある。来週いっぱいまでだが、時間があれば見学をどうぞ。

【議長】 まちゼミは商工会議所が行っている。社会教育に関連する事業として青梅の商店街の歴史の講演もある。商店主が講師になって数名を対象に今月末から始まる。新聞の折り込みチラシに入っていた。現在募集中である。興味があれば参加してみたらいかがか。

次回定例会 平成25年1月15日（火）